

2025年8月27日
株式会社京葉銀行



リースバック資産の自己信託を用いた 不動産ノンリコースローンの取り組みについて

株式会社京葉銀行（頭取 藤田 剛）は、株式会社インテリックス（代表取締役 俊成 誠司以下、インテリックス）が自己信託スキームを用いて証券化したリースバック資産※1 136物件（戸建て、マンション）の受益権取得資金として、「合同会社あんぱいLB5号」（当該リースバック資産の流動化を図る目的で設立されたSPC）に対し、不動産ノンリコースローン※2を実行しましたのでお知らせいたします。

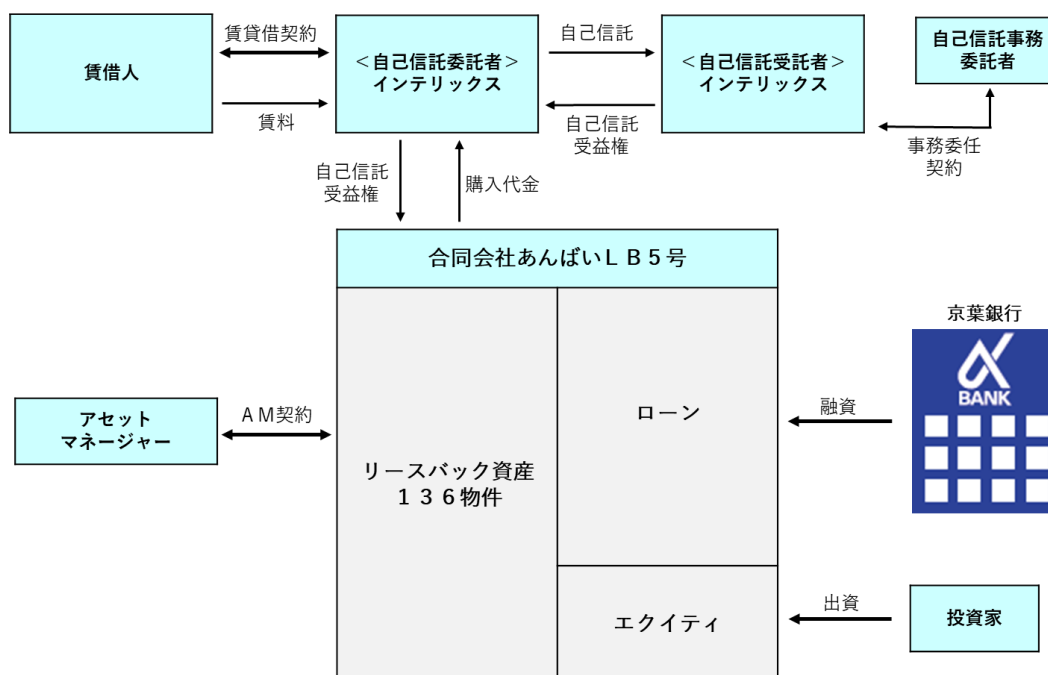
- ※1 リースバック事業（自宅を売却してまとまった資金を受け取ると同時に、定期建物賃貸借契約を締結し、そのまま自宅に住み続けられるサービス）により取得した不動産
- ※2 特定の不動産のみを担保とし、該当不動産の価値に着目し、その不動産から生み出されるキャッシュフロー等のみを返済原資とする融資

インテリックスは、リノベーションを施した中古マンション等の再生流通事業を主業とする傍ら、リースバック事業として「安住売却〈あんぱい〉」シリーズを展開しています。本件は、リースバック資産をオフバランス化し、財務バランスを適正に保つことで、より多くのリースバックニーズへの対応が可能となるなど、当社の持続的な成長に資する取り組みとなります。

【契約概要】


貸 付 人	当行
貸 付 形 態	不動産ノンリコースローン
契 約 締 結 日	2025年7月31日（木）
金 額	非開示

【ストラクチャー概要図】



当行は、お客さまの課題解決に向けた多様な資金調達手段を積極的に提供していくとともに、企業の事業活動を支援することで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

以 上



京葉銀行ではSDGsへの取り組みに関するニュースリリースに、「SDGs 17の目標アイコン」を標示しています。

【SDGs : Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)】
2015年9月に国連で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のこと。17のゴール・169のターゲットから構成される。